

## 1 教科の目標（学習のねらい、身に付けたい力）

- 家族・家庭と子どもの成長では、人の成長と家族の関わりに関心を持ち、子どもが育つ環境について考えるとともに、幼児の心身の発達について学習し、幼児の生活に役立つ物作りを行います。また家族や地域の働きを知り、家族関係をよりよくする方法や、地域の人々との協力について考え、広い視野をもって生活していく事を目指します。
- 食生活と自立では地域で生産されている食材にはどんなものがあり、どのような料理に使われているかを知り、実際に調理することにより、日常の食生活に取り入れようとする意識を高めます。

## 2 年間学習計画と単元(題材)

	題材名・単元名	内容
1 学 期	幼児の生活と家族	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 幼児のころと今の自分</li> <li>・ 幼児の体の発達</li> <li>・ 幼児の心の発達</li> <li>・ 発達にとってのおとなの役割</li> <li>・ 遊びが必要なわけ</li> <li>・ 遊びを支える環境</li> <li>・ 幼児の遊びと発達</li> </ul>
2 学 期	幼児とのかかわり 家庭生活と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 幼児と遊ぶおもちゃの製作</li> <li>・ 子どもの成長と地域</li> <li>・ 家庭生活と地域での活動</li> <li>・ 多様な人びとが暮らす地域</li> <li>・ 地域に暮ら高齢者</li> <li>・ 高齢者とかかわり</li> </ul>
3 学 期	持続可能な家庭生活 地域の食文化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 持続可能な家庭生活をめざして</li> <li>・ 地域の食材と食文化</li> </ul>

### 3 評価方法

各観点	評価規準	評価方法
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"><li>・学習内容を理解している。</li><li>・食生活に関わる知識をもっている。</li><li>・幼児・家庭・地域に関する資料の収集ができ、ワークシートにまとめることができる。</li><li>・技能テストにおいて指示通りに丁寧に縫うことができる。</li><li>・定期考査の知識・技能の問題に答えられる。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ワークシートの記入</li><li>・授業への取り組み</li><li>・技能テスト</li><li>・作品の完成度</li><li>・定期考査</li></ul>
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"><li>・幼児向きの玩具の製作に向けて、用途を考えたデザインを考え、工夫して作ることができる。</li><li>・幼児・家庭・地域に関する資料の収集ができ、ワークシートにまとめることができる。</li><li>・作品の発表において分かりやすく伝えることができる。</li><li>・作品の用途を考え丈夫で美しく作ることができる。</li><li>・作品製作を振り返り、今後の生活に生かそうとしている。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ワークシートの意見記述と宿題の内容</li><li>・デザイン画と作品への工夫</li><li>・ワークシート</li><li>・定期テスト</li></ul>
主体的に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"><li>・ワークシートに学習した内容を記入している。</li><li>・教科書、裁縫道具などの忘れ物が無い。</li><li>・宿題などの提出物を期日に出している。</li><li>・授業(実習)に意欲的に取り組んでいる。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ワークシート</li><li>・忘れ物、宿題等提出物</li><li>・授業態度</li><li>・定期テスト</li></ul>

### 4 授業の取組についてのアドバイス

- ・教科書、裁縫道具、宿題の提出などの忘れ物をしない。
- ・授業に集中し、ワークシートの記入をし、必要なことはメモを取る。
- ・作品の製作時間が限られているので、効率よく計画的に作品作りを進める。
- ・ワークシートは、順番通り指示された通りに台紙に貼って保管する。

### 5 家庭学習の進め方についてのアドバイス

- ・家庭生活における仕事に積極的に取り組み、基礎的な技能や知識を身に付ける。
- ・実習や技能テストの前には、予習として家庭において練習してくるとよい。
- ・日頃から家族や幼児について関心をもって新聞やテレビなどで情報を得るように心掛ける。

### 6 定期考査前の取組についてのアドバイス

- ・考査範囲のワークシートを活用し、重要な言葉や数字を書き出したり、蛍光ペンなどでマークしたりして覚える。

### 7 苦手な人の取組についてのアドバイス

- ・家庭分野では、将来できるだけ他の人の指示や世話を受けなくて、自立できるようになるとともに、他の人たちと支え合って生活できるようになることを目指しています。そのために家庭生活においても、衣・食・住などの家庭での仕事のお手伝いなどを積極的に行い、家族の一員としての役割を果たしていきましょう。また、支え合いの視点から、地域や社会、自然などの環境も考えながら生活することも大切です。視野を広くもち、本や新聞、テレビなどからさまざまな生活に関する情報を積極的に得るように心掛けていきましょう。